



Kaihou
Kawakou
P T A

発行 福島県立川俣高等学校父母と教師の会
代表 斎藤智朗
編集 P T A 調査広報委員会
印刷 川俣町飯坂字諷訪山1 TEL 024-566-2121
発行日 株式会社 川俣活版所
令和元年12月23日

かえで祭「大運動会」 1
川高生の「スマホ・お金事情」 2・3
「川俣高校について」の
アンケート結果
川高生が大活躍!
～インターハイ・技能検定～ 4・5
インフォメーション川高・ 6
進路だより・編集後記

2019 かえで祭 大運動会

110年の伝統を誇る川高で
眩しいほどの
若さをぶつけろ川高生!

3年に1度の大運動会
11月6日(水)、本校第一体育館にてかえで祭大運動会が行われました。今年のかえで祭は3年に1度行われる大運動会です。生徒たちは若さあふれるパワーでとても楽しんでいました。

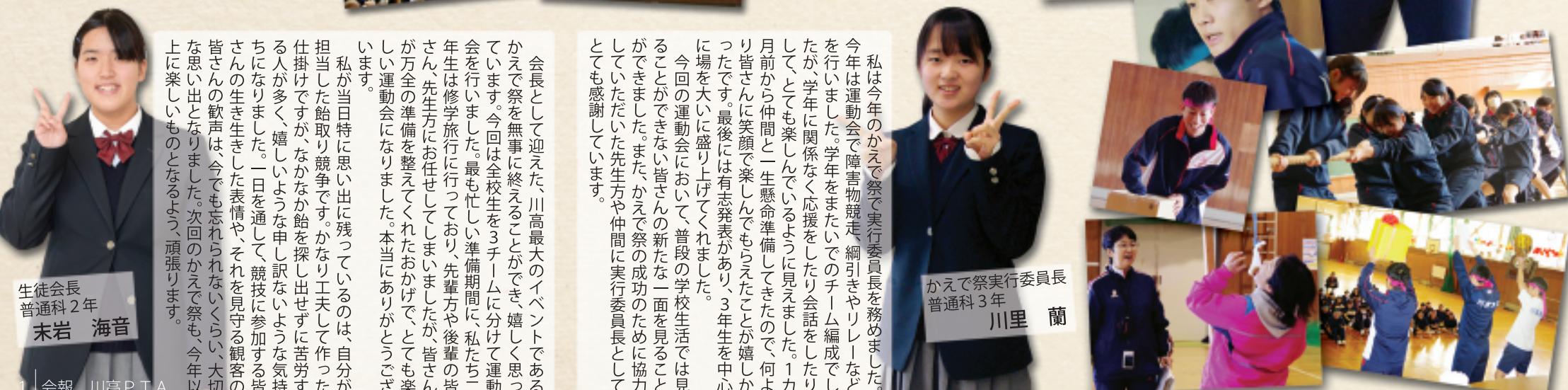
先生方も多数参加していただき、生徒たちとのコミュニケーションも図られ、とても有意義なすばらしい大運動会となりました。

約3年前の運動会と比較して

生徒たちの明るい笑顔や真剣なまなざしを見ていると、ふと約3年前の川高かえで祭を思い出しました。当時は全校生徒が1000人を数えた大規模校で、運動会(当時は体育祭と呼んでいた)は大いに盛り上がりました。部活動対抗リレー、応援合戦などが懐かしい。



もみじ 伝統香る紅葉が丘に 希望に燃えてああ集ひ来ぬ ～川高讃歌より～



私は今年のかえで祭で実行委員長を務めました。今年は運動会で障害物競走、綱引きやリレーなどを行いました。学年をまたいでのチーム編成でしたが、学年に関係なく応援をしたり会話をしたりしてとても楽しんでいるように見えました。1ヶ月前から仲間と一緒に懸命準備してきたので、何よりも皆さんに笑顔で楽しんでもらえたことが嬉しかったです。最後には有志発表があり、3年生を中心として、普段の学校生活では見ることができない皆さんのおかげで、とても楽しめました。また、かえで祭の成功のために協力していただいた先生方や仲間に実行委員長としても感謝しています。

私が当日特に思い出に残っているのは、自分が担当した鉛取り競争です。かなり工夫して作った仕掛けですが、なかなか鉛を探し出せずに苦労する人が多く、嬉しいような申し訳ないような気持ちになりました。一日を通して、競技に参加する皆さんの生き生きした表情や、それを見守る観客の皆さんの歓声は、今でも忘れられないくらい、大変思い出になりました。次回のかえで祭も、今年以上に楽しいものとなるよう頑張ります。

かえで祭実行委員長
普通科3年
川里 蘭